

## 「龍北中学校の島ユムタ伝承活動の取組」

### 1 学校名

龍郷町立龍北中学校

### 2 学年・人数

1 学年 3 人 2 学年 5 人 3 学年 4 人

### 3 日時・場所

#### (1) 練習の日時・場所

平成29年5月～10月 総合的な学習の時間 (龍北中学校)  
地域取材, 物語作り, 島口指導 など  
平成29年6月3日(土) 地域取材(各集落)  
平成29年7月12日(水) 島ユムタ校外活動 (各集落の公民館)

#### (2) 発表の日時・場所

平成29年11月3日(金) 学習発表会 (本校体育館)

### 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能, 伝統行事について

#### (1) 名称

島ユムタ(しまゆむた)

#### (2) 由来

奄美大島の各地域で古来より使われている方言。古事記や万葉集に出てくる古語が今も使われ, 発音にも大きな特徴がある。奄美大島では, 「シマグチ」「シマユムタ」「シマクトウバ」と呼ばれている。このシマユムタを流暢に話せるのは, 今や高齢者や限られた方々となっており, 未来を担う若者たちへの伝承が重要である。

#### (3) 構成等

龍北中学校校区には, 安木屋場(いんきゃば), 円(えん), 嘉渡(かど), 幾里(いくさと), 秋名(あきな)の5つの集落がある。各集落に方言があり, それぞれの伝統行事を題材とした劇のシナリオをつくり, それをシマグチで演じている。

### 5 保存会や地域との連携の具体

まず, 各集落にある伝統行事を題材に生徒がオリジナルの劇をつくる。その際, 伝統行事について詳しい各集落の高齢者に生徒が直接, 取材を行った。さらに, 取材をもとに生徒が作成したシナリオを, 島ユムタ校外活動として, 各集落の公民館で, 老人クラブの方々を指導者に招き, シマグチのシナリオに直していただいた。取材や島ユムタ校外活動については, 事前に各集落区長や老人クラブ会長と連携を図り, 指導者を紹介していただいている。

### 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

島ユムタ伝承活動は, 平成16年から本年度で14回目となる伝統的な取組である。これまでは, 生徒の興味・関心の高い題材をもとに劇を作っていたが, 地域の方々から地域の伝統行事を題材にシマグチの劇を作れば, 地域を知るよい機会になるのではないかという提案を頂いた。そこで, 平成28年度から各集落にある伝統行事や昔話

を題材に劇を作ることにした。本年度は、嘉度集落の大島紬、円集落のナミチミシヤク（伝統行事）を題材に劇を作り上げた。指導をいただいた老人クラブの方々をはじめ、保護者、地域の方々を学習発表会に招いて感想をいただいた。

## 7 取組の様子



【島ユムタ校外活動でのシマグチ指導】



【地域取材】



【劇の練習風景】



【学習発表会でのビデオ上映】

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

【生徒感想】 当日は多くの方が来ていたのでとても緊張しました。でも、劇が始まると練習どおり、大きな声で島口の台詞が言えました。終わった後、参観された方々から褒めていただいたので、劇をしてとてもよかったと思いました。また、地域取材や島口の指導を通して、改めて自分の育った地域の歴史が知れてよかったです。後輩たちにも伝えていきたいと思いました。

【指導者感想】 熱心さが伝わってきました。職員、生徒の心が通じているということでしょう。伝統を守りながらも中学校の勉強をがんばってください。

【職員】 島ユムタ発表を学習発表会のプログラムに取り入れたことで、練習時間ががっちり確保できました。また、島口に慣れるために給食時間や作業時間に島口の劇や島唄を流していたのは効果がありました。自然に台詞やイントネーションが入ってよかったと思います。

【地域・保護者】 大変感動しました。私も若い頃、機織りをしていて結婚のため島を離れて両親の介護で帰ってきて、今、舞台発表を見たとき、機織り大島紬という伝統を見直す機会になりました。